



スカウト あいち

No.227

2017.1.1
発行部数 14,860部

図画・写真コンテスト入賞作品決定!!



図画部門・ビーバー 最優秀賞
田中 靖翔(小牧第1団)
「キャンプファイヤー」



図画部門・カブ 最優秀賞
日比野 哉士(江南第3団)
「ひみつきちを作ったよ」



図画部門・ボーイ 最優秀賞
小川 遼斗(名古屋第69団)
「緊張の一瞬」



図画部門・ベンチャー 最優秀賞
寺西 咲良(蟹江第1団)
「月の輪リング授与」

平成28年度の図画写真コンテストは、応募数708点と昨年度に比べ指導者・保護者の写真部門を新設したこともあり大幅に増えました。表彰式は、1月15日(日)に名古屋市中区の教育館で行われます。
(各部門の入賞者一覧、写真部門の最優秀賞受賞作品は次ページ以降に掲載します。)

新春を迎えて

愛知県知事
大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年を迎え、ボーイスカウト運動に取り組んでおられる皆様に御挨拶申し上げます。

変化の激しい、先が予測しにくい時代にあって、若者に求められるのは、自らの価値観をしっかりと持ちつつ多様な考え方を受け止めていく力、試行錯誤しながら粘り強く解決策を見出していく力、失敗しても次にまたチャレンジしていく力など、これからの社会を生き抜く力をしっかりと身に付けていくことです。

ボーイスカウト運動は、規律ある団体行動、野外活動やボランティア活動を通じ、自然と親しみ、人とふれあい、そして、自らを成長させるものであり、子どもや若者の生き抜く力の養成に大きな役割を果たしています。

今年も、第3回愛知ベンチャースカウト大会を始めとして、様々な事業が予定されていると伺っていますが、ボーイスカウトの皆さんには、ここでの体験や活動を通じ、責任ある地域の担い手として自ら考え、行動できる人をめざして、困難に屈しない力や相手に対する思いやりの心を培っていただくことを期待します。

ボーイスカウトの指導者の皆様にも、地域の教育力の向上や若者の規範意識の醸成にこれまで蓄積された力を発揮いただき、子ども・若者が健やかに成長する環境づくりに一層の御尽力をいただきますようお願い申し上げます。

一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟の皆様にとっ て、2017年がより良い年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。



平成28年度 第37回 図画・写真コンテスト

第37回図画・写真コンテストに708点の応募をいただきました。それらの中から、組織・拡充委員会・有識者による審査を経て、次のみなさんが入賞されました。おめでとうございます。表彰式は、1月15日(日)に名古屋市中区の教育館で行われます。作品展示は、1月12日から1月16日まで地下久屋大通駅セントラルパーク市民ギャラリーで展示します。是非ご覧ください。

写真部門・カブ 最優秀賞
柳井 翔陽(名古屋第42団)「行くぜ」



写真部門・ボーイ 最優秀賞
宮崎 裕喜(みよし第2団)「火は俺に任せろ」



写真部門・保護者・リーダー 最優秀賞
丸尾 妙美(豊田第34団)「自作のソリで競争だ!」



<入賞者 一覧>

図画部門・ビーバー

賞	氏名	所属団
最優秀賞	田中 靖翔	小牧第1団
優秀賞	寺島 朴示	稲沢第9団
優秀賞	石田 和輝	東浦第2団
優秀賞	長田 雄大	大治第1団
入賞	小林 遼	豊川第1団
入賞	巻田 浩希	西尾第11団
入賞	佐藤 遥	稲沢第9団
入賞	山本 心	名古屋第1団
入賞	宇佐見明莉	一宮第10団

図画部門・カブ

賞	氏名	所属団
最優秀賞	日比野哉士	江南第3団
優秀賞	稲吉 桜河	西尾第1団
優秀賞	宮川 知大	豊明第1団
優秀賞	松岡紗里奈	小牧第1団
優秀賞	田中 優成	東浦第1団
入賞	田中 彩乃	名古屋第88団
入賞	大賀 将義	豊橋第9団
入賞	竹嶋 桃子	名古屋第51団
入賞	石原 悠翔	名古屋第8団
入賞	深田 唯稜	西尾第5団
入賞	野口 哲平	稲沢第9団
入賞	早川 心菜	名古屋第51団
入賞	近藤 羽琉	名古屋第1団

図画部門・ボーイ

賞	氏名	所属団
最優秀賞	小川 遼斗	名古屋第69団
優秀賞	船橋 朝美	西尾第12団
入賞	杉浦 佳依	西尾第6団

図画部門・ベンチャー

賞	氏名	所属団
最優秀賞	寺西 咲良	蟹江第1団
優秀賞	浪崎 友貴	岡崎第13団

写真部門・ビーバー

賞	氏名	所属団
優秀賞	小林 夕真	高浜第1団
入賞	林 優大	高浜第1団

写真部門・カブ

賞	氏名	所属団
最優秀賞	柳井 翔陽	名古屋第42団
優秀賞	佐藤 遼成	日進第1団
優秀賞	白旗 莉佳	名古屋第22団
優秀賞	岡田 海斗	西尾第1団
入賞	横山 惺南	豊田第34団
入賞	松田 京将	豊田第34団
入賞	吉村 類	弥富第1団
入賞	阿比留康太	高浜第1団
入賞	鳥居 知恵	西尾第1団
入賞	船戸亜久里	名古屋第22団
入賞	加納 理史	豊田第34団
入賞	黒木 乃絵	春日井第8団

写真部門・ボーイ

賞	氏名	所属団
最優秀賞	宮崎 裕喜	みよし第2団
優秀賞	江坂 岳浩	刈谷第10団
入賞	村瀬 悠	豊橋第1団
入賞	高田 和希	幸田第1団

写真部門・ベンチャー

賞	氏名	所属団
入賞	寺本 亘佑	刈谷第10団
入賞	鈴木 雄大	西尾第12団

写真部門・保護者、リーダー

賞	氏名	所属団
最優秀賞	丸尾 妙美	豊田第34団
優秀賞	渡辺 陽二	豊田第16団
入賞	水越 広樹	岡崎第12団
入賞	佐野研之介	豊橋第9団
入賞	三宅 耕一	豊川第4団

第25回愛知スカウトフォーラム開催

運営委員長 加納 正和(名古屋千種地区 名古屋第87団ローバー隊)



10月29日(土)～30日(日)で第25回愛知スカウトフォーラムが新城吉川野営場にて開催されました。各地区より代表スカウト23名のベンチャースカウトが参加し、公募によって集まった23名のローバースカウトにより運営されました。今年は、「防災⇒減災 私たちに今できること」をテーマに災害時の被

害を少しでも減らすために自分達がベンチャースカウトとして何ができるのか意見を出し合い、採択およびアクションプランの決議をしました。また、フォーラムの最後には全国スカウトフォーラムへ参加する代表スカウトの選出を行い終了しました。参加して得た知識や仲間を今後の活動への糧にしたいと思います。



あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業「体験で学ぶ森と緑づくり」

昨年のモリコロパークに続き今年は春日井市と半田市で開催

尾張東地区 春日井第5団 副団委員長 中村一徳

11月3日 第11回ちびっこ冒険レンジャー大集合をあいち森と緑づくりイベントを併設し春日井市落合公園で開催しました。このイベントは毎年文化の日に春日井市等色々な団体の後援の元、春日井スカウト団協議会が主催し、地域のたくさんの子供達が屋外でいろんな活動に挑戦します。今年は「森の挑戦者」という題名の元、市内のガールスカウト3個団・ボーイスカウト6個団



が森と木に関するポイントを作り、500名以上の参加者が体験を楽しんでくれました。

知多東地区 組織拡充委員長 牧野 康俊

11月13日に半田運動公園にて行われた、はんだふれあい産業まつりに、「体験で学ぶ森と緑づくり」の4つのブースと、地区独自のPR事業のブースを設けて実施しました。モン



キーブリッジでは、杭の打てない場所であり実施が困難かと思われましたが、工夫を凝らした構造で克服し、子供たちの歓声で盛りあがり、地区のブースの、アルミ缶でつくるポップブコーンでは、弾ける音と良い香りが広がり、コーンが出来上がる過程の体験、等など、知多東地区のPR活動としては、それなりの効果があったと感じています。

富士スカウト章受章2名 おめでとう!! (平成28年9月1日～平成28年11月30日)

地区名	団名	氏名
名古屋西部	名古屋第121団	平井 良

地区名	団名	氏名
穂の国	豊川第4団	大芝 舞子

隼スカウト章受章13名 おめでとう!! (平成28年9月1日～平成28年11月16日)

地区名	団名	氏名
名古屋北斗	名古屋第95団	中垣 詩音
尾張東	小牧第1団	田崎 健太
尾張西	稲沢第6団	伊藤 由樹
		住田 匠
知多東	半田第5団	安藤 龍平

地区名	団名	氏名
知多東	半田第5団	伊藤 悠人
		下村 啓斗
		竹内 僚
		間瀬 貴文

地区名	団名	氏名
知多東	半田第5団	目次 慎
三河葵	岡崎第10団	山本 直紀
		小林 汰地
	岡崎第8団	渡辺 真帆

菊スカウト章受章16名 おめでとう!! (平成28年9月1日～平成28年11月16日)

地区名	団名	氏名
名古屋千種	名古屋第87団	濱口 大世
名古屋北斗	名古屋第113団	平尾 仁人
尾張南	津島第3団	渡辺 咲
		鈴木 竣也
尾張東	春日井第2団	藤原 将来
	江南第3団	倉地 由菜

地区名	団名	氏名
尾張西	一宮第4団	木村 友哉
	稲沢第9団	佐藤 竜成
	稲沢第2団	平田 麻子
	一宮第5団	中村 友紀
知多東	半田第6団	山頭 由征
		須田 聡子

地区名	団名	氏名
知多西南	南知多第1団	内田 魁
三河葵	岡崎第3団	新村 公侍
		小林 なな
穂の国	豊川第4団	中西 永樹



ニュース & トピックス

〈尾張〉

恒例のせともの祭りパレード! 鼓笛隊大成功~!!!

尾張東地区 瀬戸第6団 カブ隊副長 中根 ひとみ

せとろく鼓笛隊は、夏季キャンプ後すぐに始動。初体験の楽器を担当するスカウトも少なくない中、厳しい練習にも弱さを見せず、日々の努力を重ね、わずかひと月足らずで本番を迎えます。本番での素晴らしい演奏と行進。感動した沿道の人々の声に応えるスカウトは、やり遂げる自信と演奏の楽しさに満ち溢れて最高の笑顔です。



ボーイスカウトのクラフト教室&写真展

尾張西地区 組織・拡充委員長 柴田 和仁



11月5日・6日に、ユニー(株)様のご協力を頂き、リーフウォーク稲沢のイベントスペースをお借りして、ボーイスカウト活動のPRを目的とした

「クラフト教室&写真展」を開催しました。クラフト教室は、運営協力団のスカウトたちが紙コップを使ったけん玉作りの指導を頑張ってくれました。予想を上回る700名弱の来場者があり、笑顔いっぱい楽しんでもらえました。



体験「青空野外料理教室」の開催

尾張南地区 あま第3団 組織・拡充委員 小関 治生

あま第3団では、ビーバー隊、カブ隊の野外料理大会を行いました。多くの友達に声かけし、スカウト募集活動を兼ねてスカウト体験会も開催しました。みんなで飯ごう炊飯、ツイストパン、バケツプリンなどを作りました。ほかにも紙コブター作りやシャボン玉大会などで、楽しい一日を過ごすことが出来ました。



日進第2団 30周年記念キャンプ&30kmハイク

尾張東地区 日進第2団 行事・国際委員 鳥丸 潤哉



この度、日進第2団は30周年を迎える事が出来ました。

10月29日から30日にかけて30周年記念行事として「30周年記念キャンプ&30kmハイク」を計画し無事終えることが出来ました。

豊田総合野外センターから、日進市米野木までの30kmをカブ隊からローバー隊まで皆で歩きました。



ニュース & トピックス

〈名古屋〉

石をもって山のぼりしました

名古屋巽地区 名古屋第1団 ビーバースカウト 平沼 千佳



犬山のおわりふじという山へいきました。いがいと石があつてのぼるのがたいへんだったけど、てっぺんまでいけました。かえりはいきよりきゆうなさがあつたり、はっぱがいっぱいあつたりしてたいへんでした。一ばんたのしかったことはあたらしいおともだちとおべんとうをたべたことです。



災害に役立つボーイスカウトの技術を学ぼう

名古屋西部地区 名古屋第109団 カブ隊副長 永倉 実

9月25日、名古屋西部地区のカブ隊が4会場に分かれて、合同集会を実施しました。テーマは「防災に役立つボーイスカウトのスキル」です。我が会場では、近隣4個団のカ



ブスカウトと指導者、体験の友達23名を含め100名以上が集合。実際に震災の時に役に立つ「あき缶ご飯」に挑戦しました。みんなは作り方の微妙なところも理解して、失敗がない美味しいご飯を炊き上げることができました。

また、いつ何が起ころうとも大丈夫のように準備をしておくことの大切さを学びました。



きらきらとどけ、今私たちにできること

名古屋北斗地区 名古屋第13団 組織・拡充委員 平田 新二



10月29日(土)、前日の雨から一転素晴らしい秋空のもと、社会福祉法人名古屋東福祉協会が運営する、ハンディキャップのある人たちの通所施設「山吹ワーキングセンター」入所者と近隣各種団体との交流イベントが開催されました。テーマは「きらきらとどけ、今私たちにできること」。地域の子供会や賛同する各種学校のサークル等と共に、名古屋第13団は視覚不自由者体験のゲーム「暗夜行路」を担当しました。このイベントは平成5年から毎年行われており、当団は第1回から奉仕し、活動広報や隊員募集の場としても活用させていただいています。



星が丘テラスなどでの広報活動

名古屋千種地区 地区副委員長 加納 久子



11月6日に千種地区主催で、スカウト募集を兼ねた広報イベントを、星が丘テラス、星ヶ丘三越で行いました。

地区内の女性リーダー会で発案したイベントで、企画・計画を女性リーダー会、運営を地区のバックアップにより実現する事が出来ました。特色と活動写真を掲載した各団ごとのパネル展示・ティピーテントの展示・丸太の一本橋に、テラス全体では、動物のお面を目指したポイントラリー、参加者にトラのお面をかぶって各ポイントをまわって頂き、周囲の人へのアピールもバッチリでした。200人以上の参加があり、大盛況でした。





ニュース & トピックス

〈知多〉

合同グリーンバートレーニングキャンプ

知多西南地区 美浜第1団 ボーイ隊長 宮本 裕基

10月8日～9日にかけて地区合同グリーンバートレーニングキャンプ及び炊事章考査会を高坂野営場で開催しました。1日目についてはグリーンバートとして「これで大丈夫かな」と不安を感じる場面もありましたが、2日間共に他団のスカウト達と協力し、切磋琢磨しながら、たくましく成長したと感じました。



参加したスカウトについては、原隊で今回経験したことを後輩スカウトにしっかり指導することが大切です。今後もさらに成長し、よい手本となる「カッコいいグリーンバート（先輩）」になれるように願っています。

知多北部地区スカウトフォーラム

知多北部地区 副コミッショナー（ベンチャー担当） 中村 耕治



9月24日から25日の2日間、美浜町にある「てんでん広場」をお借りして、スカウトフォーラムを開催しました。24日は「防災から減災へ」というテーマでスカウトたちが自分たちでできることや災害に備えてどんな準備しておく必要があるかについて話し合い、知北VS防災・減災六箇条にまとめました。また、災害時を想定した炊事にも挑戦しました。25日は、海岸の清掃奉仕の後、間伐材を使ったイカダ作りで楽しみました。



半田第4団50周年記念を迎えて

知多東地区 半田第4団 団委員長 藤牧 実

私たち、ボーイスカウト半田第4団は一時の統廃合の危機を経ながらも地域の皆様や友団と保護者の皆様に助けられようやく今年50周年を迎えることができました。ここ数年ではむしろ保護者の方の口コミでスカウトも大きく増え、今年は50周年を機に登録100名を超えて日本連盟からも優良団の表彰を受けるに至りました。これもひとえに地域の支援者や育成会、友団、特に指導者、保護者の方の自主的、主体的なご協力の賜物と厚く感謝しています。

今年は、50周年を記念して手ぬぐい、缶バッジ、Tシャツなどを作成し地域や協力者、スカウトにお返しするとともに、記念キャンプや記念スカウトまつりも行い9月11日には記念式典を盛大に開催し、50周年にふさわしい思い出の年になりました。



知多西南地区スカウトフォーラム

知多西南地区 副コミッショナー（ベンチャー担当） 福島 宏一

10月8日（土）、知多西南地区高坂野営場にて地区のスカウトフォーラムを開催しました。今年度のスカウトフォーラムのテーマである「防災から減災へ」をテーマに討論を行いました。参加したスカウトは熱心に取り組み、充実した議論が行えました。今回議論した結果を地区内で実際に展開していくことを期待します。





ニュース & トピックス

〈三河〉

まつりだあ! わっしょい!

三河葵地区 岡崎第5団 団委員長 長友 泰朗

10月1日(土)岡崎市制100周年行事のひとつとして『やぎの里まつり』が開催され、団をあげて参加しました。メインイベントは矢作地区に江戸末期から伝わる2台の山車の引廻し。地域の方々と共にビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウトは山車に結びつけられている大綱を、ローバースカウトは山車そのものを力強く曳きました。リーダーは山車を曳行する道々の交通整理を分担し安全で楽しい祭りの運営をサポート。当団は今年発団40周年。その節目の年に地域の伝統に触れお役に立てたことはとても意義深いことと思います。これからもさらに地域に根差したスカウティングを目指していきます。



鬼みちでカブラリー

碧海地区 組織・拡充委員長 神谷 能宏

10月30日鬼瓦で名高い高浜市で地区カブラリーが開催されました。碧空の下、カブスカウトたちが三河高浜駅に集まって来ました。暗号文を解くカギの魔よけをもらいスタートしました。解読に悩む指導者もありました。ポイントは計測や観察です。自分の靴を使って指示された長さを計る目は真剣でした。また、手のひらを使って自分より高い石碑に苦戦していました。男女の鬼のモニュメント、オニ広場など鬼がつくものをさがす課題にスタッフのこれは気が付かないだろうと思っていたおにぎりを書いたスカウトが多かったのはびっくり。一本取られました。最後にチャレンジ章完修したボーイに上進した、おにいさん4名を称えました。



豊田地区「ビーバーラリー」開催

豊田地区 組織・拡充委員長 鈴木 利幸

10月30日に豊田地区主催「ビーバーラリー」が開催されました。晴天に恵まれた豊田市平芝公園のもとに、ビーバースカウト47名、指導者、スタッフ、保護者の総勢150名が集いました。テーマは、「ぼくら なかよし ビーバー いっしょにぼうけん たからさがしのたび!」で、スカウトは、3ヶ所のゲームブースを回り、宝箱をゲットし、宝箱のお宝に歓声をあげていました。また、保護者の方にスカウトの募集活動のお手伝いをさせていただくため、説明会の開催やパンフレット等の資料配布を行い、ご協力をお願いしました。



「オレンジフェスタ2016」にPRブース出展

穂の国地区 団担当コミッショナー 三宅 耕一



10月30日の日曜日、豊橋市の松葉公園一帯で開催された「オレンジフェスタ2016」に穂の国地区のPRブースを出展しました。

当日は天候にも恵まれ、多くの来場者で

賑わいボーイスカウトのブースでは針金を使った簡単な工作を行い、ビーバースカウト・カブスカウト年齢の子どもたちが指導者の手伝いを受けながらトンボを一生懸命作りました。

付添いの保護者の方には活動チラシで、新規のスカウト獲得も含めた説明も行いましたが、保護者の中にはスカウト経験者もあり、担当指導者の説明を真剣に聞いていただく姿が印象的でした。

このような地道な活動も、組織の拡充には欠かせない事業とあらためて認識しました。



どんぐり交流会

今年度の「どんぐり交流会」が11月13日、ボーイスカウトと、ガールスカウト愛知59団・みどりの少年団(7個団)の参加で、吉川野営場にて実施しました。

ボーイスカウトは長久手第1団・瀬戸第1団・第6団のカブ隊合同で参加しスカウト22名「苗木1本1本に大きく育て」と願い込めて植樹しました。

当日は好天に恵まれ、三菱UFJ環境財団・山本理事のご挨拶、関係者より森の大切さをお聞き、この活動が私たちの生活や地球温暖化防止に役立っている事を勉強出来ました。



気象予報技術修得研修会

青少年のための「気象予報技術」修得研修会は、平成28年12月10日～11日に新城吉川野営場で、県内のボーイ・ベンチャースカウト計64名の参加で開催しました。

この研修では、最新の気象観測・気象情報の知識を身につけたほか、スカウト自身で天気予報を行い、自然災害への対応能力も学びました。

今回も「公益財団法人永井科学技術財団」さまのご支援、また、気象予報士の上田歳彦さん、伊藤 荒人さん、澤朋宏さんのご協力で、無事に終了できました。心から感謝申し上げます。



あいち防災フェスタ

11月13日(日)、モリコロパークにて愛知県主催の「家具等転倒防止対策推進フェア及びあいち防災フェスタ・防災&ボランティアフォーラム」が開催され、愛知ローバース会議を中心とした県内のローバースカウトで出展・運営を行いました。

ブースでは一般参加者の方に新聞紙スリッパ作りの体験をおして非常時に役立つスキルを楽しく知って頂きました。



愛知ローバース会議 副議長
尾張東地区 尾張旭第1団 ローバー隊 松井 雅裕

RCJクエスト2016

“自分の道は自分で拓け”をテーマに、9月17日から19日まで茨城県・高萩スカウトフィールドにおいてRCJクエスト2016in高萩が行われました。

本大会は“ローバースカウトのローバースカウトによるローバースカウトのための野営大会”であり、全国から114名、愛知連盟からは13名のスカウトが参加しました。

クエストには“開拓”の意味が込められており、参加スカウトは高萩スカウトフィールドの開拓を行うと同時に、全国の仲間たちと人生の開拓の第一歩を踏み出しました。

名古屋千種地区
名古屋第87団 ローバー隊
池田 章浩



私たちは、ボーイスカウト運動を応援しています!

岡谷鋼機株式会社

東邦ガス株式会社

株式会社大丸松坂屋百貨店

株式会社センゾー

名古屋鉄道株式会社

ガステックサービス株式会社

株式会社渡辺機械製作所

明治電機工業株式会社

大切な「水」をあなたへ
 川本ポンプ

名古屋トヨペット

武蔵精密工業株式会社

名鉄観光バス

新明工業株式会社

株式会社高津製作所

株式会社アステックプラザ

名鉄局印刷株式会社

熱田 神宮

興和株式会社

新東工業株式会社

株式会社みずほ銀行

福玉精穀倉庫株式会社

株式会社チタ製作所

株式会社 東郷製作所

TOEI/NEC 株式会社 トーエネック

徳倉建設株式会社

株式会社 ニシ

CKD 株式会社

株式会社大林組

名古屋東部陸運株式会社

愛知時計電機株式会社

株式会社 クロス技研

株式会社 伊藤工務店

祖父江 善光寺

株式会社 榎屋

TOYODA GOSEI

WEX 新日本ウエックス株式会社

オーエスジー株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

大森石油株式会社

株式会社イズミック

豊島株式会社

小林クリエイティブ株式会社

キリックグループ

根木クリニック

三栄工業株式会社

MUFG 三菱東京UFJ銀行

明治安田生命

(敬称略) 特別維持会員の方々です。